

平成30年7月豪雨の特徴と被害の概要

内水被害の概要

- 内水氾濫による浸水被害が西日本を中心に**19道府県88市町村**で発生。
- 浸水戸数は全国で約2.8万戸。そのうち内水被害が約1.5万戸。

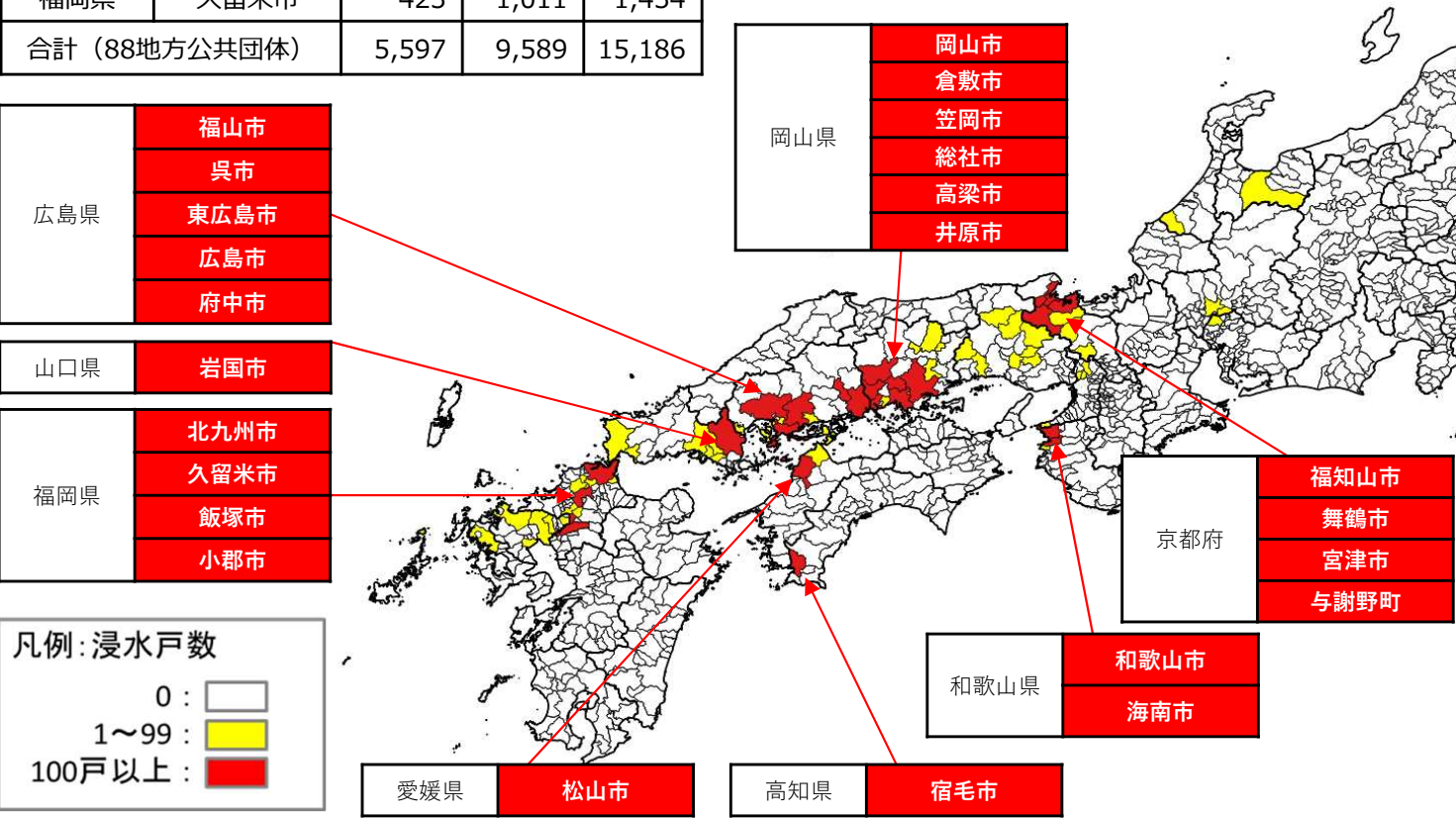
○主な内水被害団体* (被害戸数 1,000戸以上)

都道府県	市	被害状況		
		床上(戸)	床下(戸)	合計
岡山県	岡山市	826	1,907	2,733
広島県	福山市	835	638	1,473
広島県	広島市	1,186	188	1,374
福岡県	久留米市	423	1,011	1,434
合計 (88地方公共団体)		5,597	9,589	15,186

○内水被害発生団体* ()内は市町村数

北海道(3)、富山県(1)、石川県(1)、岐阜県(2)、愛知県(1)、京都府(8)、大阪府(4)、兵庫県(8)、和歌山県(3)、岡山県(11)、広島県(10)、山口県(6)、香川県(1)、愛媛県(5)、高知県(1)、福岡県(14)、佐賀県(6)、長崎県(1)、沖縄県(2)

※被害戸数は地方公共団体からの報告による。
なお、外水被害を含む場合があることから、今後変動することがある。



H31年3月末時点

